

事務事業名	運輸業原油価格高騰対策支援事業		所属部	産業観光部	所属課	商工振興課	
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	地域産業支援G	課長名	落部 大
	施策名	〈37〉商工業の振興		担当者名	金山 佳文	電話番号	0854-40-1052
	目的	商工業事業所(者)	意図	経営の安定・強化を図り、雇用を拡大する。	(内線)	2390	
	基本事業	〈109〉地場企業の経営支援		予算科目	0:1355:0	大事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業
	目的	市内事業所	意図	経営の安定・強化を図り、売上を伸ばす。	0:5101:6	中事業名	運輸業原油価格高騰対策支援事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
対象事業者	新型コロナウイルスの感染拡大及び原油価格の高騰の影響を特に受けている市内運輸業への支援
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☒ 単年度のみ ☐ 単年度繰返 (年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	市内に事業所を構える道路貨物運送業及び旅客運送業の事業者の事業用として登録及び届け出された車両を対象に普通車70,000円/台、小型車(軽自動車含):30,000円/台、上限1社あたり700,000円
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
市内の56事業者の所有車両について支援を行った。 (普通車156台、小型車70台)	単年度事業なので特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 交付者数	事業者	-	-	56	
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
事務費等 82千円 補助額 13,020千円	財源内訳	国庫支出金	千円		-	13,102
		県支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円			
		一般財源	千円			
	事業費計	千円	0	0	13,102	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	原油価格の高騰の影響を特に受けている市内運輸業の事業継続の一助となった。
② 事業実施するうえでの課題	引き続き原油の高騰が続くなか、国の補助金も継続されてはいるいが、運輸業の経営に大きな影響を与えると考える。
③ 課題解決に向けた改革改善等	高騰の影響を特に受けている地域の交通や物流など生活や事業のインフラとして必要な事業者に対し、高騰の状況や、国の補助金の動向を注視しながら支援を検討する。